

会議顛末書（議事録）

件名	令和7年度第2回中野市地域クラブ活動推進協議会
日時	令和7年10月28日（火） 18:30～19:56
会場	中野市市民会館（ソソラホール） 小ホール
出席者	<p>（委員） 唐木敏行（会長）、中山重光（副会長）、大宮真実、阿藤博之、中村幹夫、廣江雅洋、石川保文、小林光典、宮澤 務、川上康樹、山田大夢、黒岩滉河、田近佳代子、清水よしみ、西澤美栄子 （計15名、敬称略）</p> <p>（オブザーバー） 長野県教育委員会 吉田勝光、岩井正一、 長野県スポーツ協会 山崎吉治 （敬称略）</p> <p>（中野市） 秋元くらしと文化部長、丸山教育次長、荒井文化スポーツ振興課長、小橋学校教育課長、湯本スポーツ振興係長、戸島学校教育係長、豊田施設係長、高木副主幹、和田指導主事 （計9名）</p>
資料	<p>別添のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2、8、9は作成中、または当日のグループ討議用資料のため掲載しません。
主な内容	
<p>進行；学校教育課長</p> <p>1 開会のことば（学校教育課長） 18:30</p> <p>2 あいさつ （唐木会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域展開に向けての組織づくりについて協議・検討いただきたい。 ・まず、地域クラブを立ち上げ、保護者や地域の方と相談しながらアップデートしていきたい。 <p>3 協議 （座長は会長） 18:32～19:52</p> <p>（1）第1回中野市地域クラブ活動推進協議会の内容確認 （事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料1（令和7年度第1回中野市地域クラブ活動推進協議会 顛末）の確認のみ <p>（2）令和8年度の中学校部活動及び地域展開の見通しについて （事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料2（令和9（2027）年度中野市の地域クラブ活動について（案））について説明 ・11月以降、中学校にて顧問・保護者・生徒で確認いただく。 ・来年1月に小学校5・6年児童保護者へ配布又は配信する。併せて市のHPに公開する。 ・中学校の新入生保護者説明会で説明する。 ・内容は、「地域移行（展開）の方向とスケジュール」「部活動と地域クラブの違いについて」「令和8年度の部活動の予定と令和9年度の地域クラブの見通し」「中野市内で活動する地域のスポーツ・文化クラブの紹介」で、A4・4ページの予定。 <p>※現在作成中の内容なので、現時点での公開なし。</p>	

(3) 地域クラブ活動推進にあたっての課題および方向 (事務局)

○資料3 (地域クラブ活動推進にあたっての課題および方向) をもとに説明

- ・ゴシック体の部分を中心に方向を示したり、検討したりしていることを説明。

◎以上の説明についての質疑は特になし。

(4) 国・県の動向、次年度の予算要求等について (事務局・県)

○以下の資料について事務局より説明。

資料4 「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ

※令和7年5月16日 (スポーツ庁公表資料)

資料5 「部活動の地域展開等の全国的な実施」令和8年度要求・要望額 R7.9.17 現在

※部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議(第5回)資料

資料6 地域展開と中体連の見通し ※令和7年10月15日 北信地区地域展開市町村担当者会資料

資料7 長野県スポーツ指導者資格取得促進事業補助金のご案内 ※長野県観光スポーツ部より

○長野県教育委員会保健厚生課より追加の説明。

- ・資料4・5に関わって、令和8年度以降の公的負担について、国・県・市の負担割合は未定である。また、令和7年度までの実証事業が補助事業へ変わることが考えられる。

(5) 意見交換 (19:05~19:50)

○以下の3グループに分かれ意見交換したあと、各3分程度で発表。

A; 地域のスポーツ関係、 B; 吹奏楽・合唱関係、 C; 保護者・学校関係

○意見交換の内容

A; 地域のスポーツ関係

①新たにできる地域クラブの位置づけ

- ・クラブの把握をするためには、位置づけが必要。
- ・大会への申請や登録手続きのためには事務局が必要。
- ・スポーツ少年団へ加入すれば、スポ少としての支援はある。
- ・吹奏楽や合唱も団体としての規約が必要。
- ・校内クラブについては、当面学校や市教委のサポートが必要となるのではないか。

②地域クラブの継続のための事務局

- ・事務局の運営費の確保ができれば民間企業などが事務局を担ってくれると思う。
- ・総合型地域スポーツクラブの「スマイル」は、複数の種目の運営事務を一人が担っている。報酬、支援があれば事務局の仕事もできないこともない。

③指導者の養成、資格取得等への支援

- ・指導者資格等の取得には、取得費の他に交通費等がかかり、仕事を休まなければならない場合もある。現在、地域クラブとして活動している指導者も、個人負担で取得している場合が多い。

④生徒の活動場所への移動について

- ・平日夜2日・週末の2日、週4日間の活動・指導を20年以上続けている。保護者負担の軽減について検討してきたが、練習や試合での保護者の関りは減らせたが、送迎だけはずっとお願いしている。送迎の負担を減らすことは容易ではない。

B：吹奏楽・合唱関係

①団体組織、地域指導者、活動目標等

- ・吹奏楽も合唱も、中野市で1つのクラブとしての設立がよい。
- ・活動目標は、生徒や保護者の意見も聞いてから、関係者で十分に検討したい。
- ・指導者を入れて活動すると多額の経費がかかる。現在は、教育委員会の部活動の外部指導者謝金や各学校の部活動後援会からの支援で助かっている。
- ・顧問がいる内（部活動がある内）に、関係者で打合せしたい。

②吹奏楽の活動場所、合同での練習について

- ・活動場所は、中央公民館の3階講堂がありがたい。週末について、年間でどの程度利用可能か確認したい。平日の練習が必要ならば、公民館か学校かを検討したい。
- ・コンクールへ参加する場合は、平日も複数日の練習が必要となりそう。
- ・平日の練習場所への移動について、活動場所から遠い中学校の場合は保護者の協力が必要となる。スクールバスの巡回があればありがたい。休日は、家庭で対応できるだろう。
- ・音楽を楽しむ。吹奏楽の楽器に触れるという目標ならば、中野市吹奏楽団や高校との合同練習も考えられる。
- ・学校外での活動については、大きな楽器の保管が必要。場所があるかどうか。
- ・2月頃、中央公民館で合同練習をしたい。その前に、顧問で打ち合わせをしたい。
- ・来年度いっぱい（アンサンブルコンテストまで）は部活動として活動したい。

③合唱の地域展開について

- ・南宮中学校にのみ合唱部があるので、どんな形で地域へ展開できそうかを関係者間で相談していけばよい。

C：保護者・学校関係

①令和8年度秋以降の部活動や大会参加について

- ・3年生が引退したところで部活からクラブへ移行する方向でよい。
- ・3年生引退後も平日の活動は部活動として行い、大会参加はクラブとする。
- ・新人戦以降の練習や大会参加について、所属する生徒の意見を尊重したい。
- ・部活動と並行して行われる地域クラブについては、大会参加をどちらにするか決める必要がある。特にバスケットボールの場合は厳しく問われる。

②【仮称】校内クラブ活動の方向、課題について

- ・地域クラブと同じ扱いになることを明確にしておきたい。名称も「校内クラブ」ではなく、地域クラブであることがわかる方がよい。
- ・指導者への謝礼についても明確にしておきたい。先生が関わる場合も「地域指導者」の扱いで謝金対象とする。

(6) その他

○長野県教育委員会保健厚生課より全体を通しての感想等。

- ・【仮称】校内クラブ活動という中野市の位置づけは、他の市町村では実施されていない。大切に考えてほしい。校内クラブの良さを活かし、先生も地域の指導者（兼職兼業扱い）として関わっていただくことがあると思われる。
- ・部活動がなくなるので、中体連も最終的には無くなる方向と思われる。地域クラブが設立される中、大会への参加も含めて認定要件は必要となると思われる。

4 諸連絡 19:52

(1) 次回の予定 (事務局)

○次回は、2月の開催を予定。開始時刻は今回と同様で、期日・会場については早めに連絡する。

5 あいさつ (秋元くらしと文化部長)

- ・協議会への参加や意見交換のお礼。
- ・地域の皆様の理解と努力により、少しずつ地域展開が進んでいる。今回の意見を参考に、課題となっている点についての研究・検討を継続していきたい。
- ・委員の皆様には、今後とも学校や地域の文化・スポーツ活動の充実・発展にお力添えいただきたい。

6 閉会のことば (学校教育課長) 19:56